

2019年4月~20年1月 補修補強設計

都道府県別受注動向

2019年度(1月まで)の全国の橋梁補修補強設計業務は約250億円だったが、近畿、中国エリアの動向では、近畿、中国エリアでは、兵庫県のみの10億円超え。また件数では岡山県が最多で105件。ほか奈良県や山口県の件数の多さが目を引く。

滋賀県は、県発注と市町村が3件。京都府は全町村が同数で各13件。うち27件中、府発注が16件、京都市が6件。発注総額3億円未満は京都府と滋賀県のみだった。

大阪府は府発注が8件と少ないが、うち4件は耐震補強。市町村では大坂市7件、堺市13件、東大坂市8件など。堺市などは2千万円超の耐震補強設計も多い。泉南市でも水管橋の耐震補強が5件。兵庫県は全85件中、県発注が37件。耐震補強も多く、大半が1千万円

都道府県	件数	発注額(億円)
滋賀県	26	2.9
京都府	27	2.4
大阪府	57	7.7
兵庫県	85	12.9
奈良県	68	8.1
和歌山県	54	4.5
鳥取県	33	3.6
島根県	48	4.2
岡山県	105	6.9
広島県	47	5.0
山口県	75	7.4

注 自治体は都道府県と市、区のほか一部の町村含む

兵庫県のみの10億円超

岡山県は最多105件

倉吉市の2件以外はすべて県発注。鳥取管内が17件と半数超え。鳥根県は県発注24件中14件が耐震補強。市町村は松江市9件、益田市8件など。

岡山県は全105件と件数最多で、うち53件が県発注。美作管内22件、備中管内21件が目立つ。耐震補強は16件。県以外では井原市14件、岡山市10件など。全般的に1千万円以下の件数は多かった。

RCガードデックス土木用がNETISを取得

1回の塗布で補修補強完了、施工性大幅アップ

日本躯体処理(平松賢士社長)が販売する、土木用けい酸塩系表面含浸材「RCガードデックス土木用(1回塗)」が、3月16日にNETISに登録された。NETIS登録番号は「KT-190107-A」。けい酸塩系表面含浸工法により、コンクリート内部の微細な空隙に浸透して充填。わずか1回の塗布で施工できるようになった。施工効率を高め、コスト削減にも貢献する。

けい酸塩系表面含浸工法は、コンクリート表面に塗布することでコンクリート中のカルシウム成分と反応し、空隙やひび割れを充填して緻密なコンクリートに変化させる。従来製品では、塗布する前に施工面層部の水分を高まっている。RCガードデックス土木用(1回塗)は、工程を簡略化し、工期短縮とコスト削減に貢献する。従来製品では、塗布する前に施工面層部の水分を高まっている。

そのため同社では、工程を簡略化し、工期短縮とコスト削減に貢献する。従来製品では、塗布する前に施工面層部の水分を高まっている。

稼働率は高水準を維持

軽仮設リース業1月度

6品目の稼働率の内訳は①柱足場52・9%②鋼製型枠23・3%③丸角部材78・1%④長尺足場材71・6%⑤支保工材54・5%⑥養生部材62・2%。軽仮設リース業協会は「6品目の稼働率は前月比で増減はあるが平均で微増、前年度以前の過去と比べても今年度はかなり高い」と語る。

また売上については「先月から、また前年同月比でも下降気味だが、180億円台を維持したことはこの月としては好調と見るべき」と分析する。

分調整が必要で、塗布後も散水による温潤養生が行われていた(土木学会発行「コンクリートライブラリー119 表面保護工法設計施工指針(案)」。工程数が多く、現場の周辺環境によっては散水が困難であるケースもあり、施工者の負担となることがあった。

ベースに、コンクリートへの浸透性と、浸透後の反応性を高めた素材を開発し、独自処方(配合)したものを、散水・養生が不要で、工程数を6工程(1工程へ、塗り回数を二回)一回に削減すること成功。工程工期の縮減、コスト削減を実現する。特に、コストは従来品の約65%(同社比)程度で、間接経費(仮設足場や交通規制に伴う経費など)の削減にも貢献する。

また、RCガードデックスは無色透明で、塗布しても構造物の色が変わらず、近接目視点検にも適した工法であることがメリットの一つだが、その反面、施工後の確認が困難との指摘もあった。これを改善するため、同社では専用の着色剤(マゼンタ色)を開発し、セット販売を受け付けている。混ぜて施工するだけで施工の有無や状態を一目で確認できる。日光の当たる場所であれば一週間程度で光退色する。

日陰なら翌日以降、水で簡単に洗い流せる。インフラの老朽化や人手不足の問題が顕在化する中、「RCガードデックス土木用(1回塗)」は維持管理業務の効率化を図り、インフラの老朽化や長寿命化対策に貢献する製品として期待される。

現場簡単シート」発売

100%廃プラ由来で高耐久・高強度

日本躯体処理は、リサイクルPETボトル由来で高耐久・高強度のレーザープリンター用の「現場簡単シート」の発売を開始した。施工体は、廃PETをリサイクルしたベース素材でできている。現場に義務付けられている指示物を、プリンターの端からでも水が浸み込んだりしない。耐久性も優れ、引き裂き強度に強い現場簡単シート現物まで。

テラドローン「テラライダー」活用

測量の計測デモ・講習会を実施

テラドローンは、(東)京都市渋谷区、徳重徹社長と、豊富(静岡市葵区、松浦隆巳社長)は、3月25日、静岡清水区の清水ナショナルトレーニングセンターで、ドローン搭載型レーザー「テラライダー」を活用した計測デモおよび講習会を実施した。

測量や建設に関わる県内企業23社から約40人が参加した。テラドローン開発のドローンレーザー「テラライダー」により、トレーニングセンターのグラウンドで計測デモを行った。後、屋内に場所を移し、取得したデータの分析、活用事例の説明、また、

クラウドバックアップ

無料提供開始

ルクレは3月25日に工事写真管理ソフト「蔵衛門御用達2020」のクラウドバックアップ機能の無料提供を開始した。蔵衛門御用達2020は、一つの工事で2万枚の写真の保存できる10GB大容量ストレージを有し、クラウドによる確認可能、SSL/TLSで保存データを暗号化して保存している。安心してデータを保管できる環境の要望に応じて、安心クラウドバックアップ機能を開発した。

ものづくり補助金の概要説明などの講習会を実施した。

テラドローン担当者は「静岡県は全国に先駆けて、ICT活用を支える」と語る。

援する組織を設立し、昨年末には「i-Construction」大賞を受賞するなど、ICT活用を推進している。

昨年10月の台風19号で、静岡県でも、浸水被害や土砂崩れなど甚大な被害が発生した。「その

一般的にレーザープリンター・インクジェットでの印刷が可能。トナーの定着や紙送りも良く、連続給紙や自動両面印刷にも対応する。鉛筆、ボールペン、水性・油性ペンなどの筆記具や印鑑の利用でも、きれいに書いたり捺印でき、滲まないので、PETボトル協議会認定のリサイクル推奨製品で、環境負荷低減にも貢献する。

販売価格はA4用紙(500枚入)が3万5000円、A3用紙(250枚入)が3万5000円。送料が別途かかる。問合せ・注文は日本躯体処理(電話:048-229-7222、メール:info@kurai.co.jp)まで。

「現場簡単シート」は、現場に義務付けられている指示物を、プリンターの端からでも水が浸み込んだりしない。耐久性も優れ、引き裂き強度に強い現場簡単シート現物まで。

Epoch-Making New Type

建設の安全と省力化、必ず役立つ建設用副資材・金具

場所打ち杭/鉄筋組立用 剛性・堅固・無溶接金具

ゼスロック PAT.®

NETIS登録番号 KT-120088-VE

建設の安全と省力化にアタック

ゼン技研株式会社

本社 〒818-0105 太宰府市都府楼南5-16-13 TEL (092)925-8161 FAX (092)925-3449 URL http://www.zen-g.co.jp/

東京営業所 〒108-0014 東京都港区芝5-26-30-3階 TEL (03)6435-3899 FAX (03)6435-3842

クラウドバックアップ

蔵衛門 無料提供開始

ルクレは3月25日に工事写真管理ソフト「蔵衛門御用達2020」のクラウドバックアップ機能の無料提供を開始した。蔵衛門御用達2020は、一つの工事で2万枚の写真の保存できる10GB大容量ストレージを有し、クラウドによる確認可能、SSL/TLSで保存データを暗号化して保存している。安心してデータを保管できる環境の要望に応じて、安心クラウドバックアップ機能を開発した。